

■米国：雷雨により東海岸で大規模停電

2010年7月25日に東海岸を襲った激しい雷雨によって同日午後からワシントンDC、メリーランド州、バージニア州にまたがり大規模な停電が発生した。これまでに4人の死者が出ており、約50万軒の需要家が停電したと報じられている。この大規模停電は雷雨により複数個所で発生した倒木が主な原因であるとみられている。PEPCO社管内（ワシントンDC、モンゴメリー郡を含む）では停電した30万軒のうち20万軒が27日までに復旧しており、29日までにはほぼすべての世帯が復旧する見込み。メリーランド州の電気事業者Baltimore Gas & Electric社の管内（同州アン・アランデル郡およびプリンス・ジョージ郡を含む）の顧客12万軒への送電が48時間以内で復旧したとされているが、一部で復旧作業は継続中とのことである。また、バージニア州のドミニオン・バージニア・パワー社管内の停電世帯9万軒は27日までにほぼ復旧済みである。